

## 時過ぎて60年一旅と山と教室で出会った人たち⑪ 大西清見

## 母のうた (短歌)

(注) ⑪は2017年「大阪労山ニュース4月号」のVOICEより転載したものです。

登山(大阪労山)とはあまり関係がありませんが、「山に行く姿勢」を教えてくれた私の母のことを少し。

私は70歳を過ぎても、今もこうして元気に働くことができ、週末には私の趣味である、山へ行くことができるのは、元気に育ててくれた母のおかげであると思っています。私と母と一緒に生活をしたのは、中学校卒業まで、丹後半島の漁村(京都府伊根町)でした。

母は若いころより心臓が悪く、結婚後もよそのお嫁さんのように田畑に出て仕事ができず、つらい思いをしたと話してくれました。そんな身体をもどかしく思いながらも、窓から見える景色や身近なものたちに心を寄せ、うた(短歌)を作り始めました。母は日常の出来事や小さな生き物たちにも目を向け、その感覚はとてもユニークで優しさに包まれています。人の暮らしとは、ささやかな幸せや喜びや感動の上に成り立っていることを教えられます。病気がきっかけで、命のありがたさや生きることの楽しさを感じ、家族の絆を深めてきた母の声が聞こえてきます。

受験に出発(た)つ吾子と握手の暫くは吐く息白く早朝のかど  
心臓の手術の電報(しらせ)持った手がふるへる夫を母は叱りき  
山道は三步もどって見直したお地藏さんの花吸う蝶を  
君に逢ひ喜び抱き帰る道彼岸の花が滅茶うつくし  
送った荷もう着くだろうとひとり言野菜の数々ぎっしりつめた

母は心臓の手術をしてから元気になり、若いころできなかった畑仕事に精を出し、92歳になった今もたくさんの美味しい野菜を作っています。私が帰省をするたび尋ねる母に、いつも答えは「若いころにできなかった分を今頑張る。海に畑に出かけて働くことが楽しい」と。そんな母がまたうた(短歌)を作り始めました。

高齢(とし)なのに赤いっぱいの半てんを  
くれた息子夫婦(むすこ)の温もりを着る  
爪先を上げて「アッ危ない」足らず知ったことかと蟻の行列  
ハエ一匹じっと見つめて叩こうかこの瞬間のわが顔見たい  
子も孫も街に家持ち汗した畑吾で終わるかイノシシも現(で)る  
悲しみと苦しみごっちゃ越えてきた八十路現(いま)大切に生く

帰省するたびに、母はかならず私に「山には気を付けて」とだけ言います。今年も母のこの言葉を胸に刻み込んで山に向かいと思ったのでした。

## ◇編集後記◇

最近、私の登山のスタイルが少し変わってきました。4、5年前までは毎週のように近郊の山に向かい、季節それぞれにはアルプス方面も企画したものでした。近年、実家（京都府伊根町）の両親の介護を兼ねての帰省が増え、大きな山に行く機会が減少しました。今年の4月から週4日の仕事も復帰し、両親の介護との合い間を工夫してできるだけ近場の山に行くようになりました。それも山はできるだけ急がず歩き、森や山頂でゆっくり過ごすというパターンです。このような事情で森や谷を訪ねる山歩き、一つの小さな旅が続いています。今年の2月からは、芦生枕谷、百里が岳、蘇武岳、入笠山テイ沢、天滝溪谷、岡山県立森林公園と歩いてきました。

岡山県立森林公園は10月20日に行ってきました。公園は中国山地の中央、岡山県北端、鳥取県境の人形峠の西方にあります。公園といっても、一つの大きな山が公園（標高は840m～1100m、園内の面積は甲子園球場の約90倍）、深い森のなかの様々な谷や尾根の自然林を楽しみながら歩くことができます。今回選んだコースは、管理センター－六本杉－奥ブナの平－熊押し滝－県境三叉路－もみじ平－千軒平(1090m)－管理センター、7.8km、歩行時間は約5時間でした。なかでも見どころは奥ブナの平と千軒平。奥ブナの平はブナの大木が美しい姿で林立し、ブナの息づかいが聞こえてくるような、森閑とした雰囲気がありました。千軒平は標高1090m、晴れた日には、大山や日本海が眺望できるようですが、この日は霞んで見渡せることができませんでした。山頂付近だけにフデリンドウやセンブリの小さな花が見られ、大勢の登山者で賑わっていました。（大西清見）



オオヤマザクラ、苔蒸している古木がいい



奥ブナの平へ続く道も楽しい登山道です

\*\*\*\*\*

今月も各会より会報を送っていただきました。

安治川山の会ニュース（安治川山の会）、やまなかま（泉州労山）、きたろうニュース（きたろうHC）、にしよど（西淀労山）、ぽんぽん山（高槻）、奈良県連ニュース滋賀県連ニュース、福岡県連通信、労山おかやま、やまと友の会、HCかざぐるま、京都労山、噴煙（鹿児島労山）、兵庫労山会報、県連ニュース（和歌山労山）

発行日 2019年（令和元年）10月21日 No.405

編集・発行 入澤、大西秀、笠井、園、高橋、中井、中尾、服部、大西清

\*\*\*\*\*